

盛岡発

災害公営住宅 9割が完成

沿岸被災地に県や市町村が整備する災害公営住宅は、去年12月末の時点で9割以上が完成しています。これは県が3か月ごとに公表する復興状況のデータによるものです。それによりますと去年9月末から124戸増え5052戸になりました。計画戸数は5569戸で完成率は91%です。また盛岡市や遠野市など内陸部に整備される災害公営住宅は予定する303戸に対し58戸が着工しました。(2/16 ニュース)



北上発

星結踊・ていんぬむい

踊りで復興支援をと沖縄県の若者たちが結成した団体「星結踊」が北上で公演を行いました。舞台ではおよそ300年の歴史を持つ沖縄の古典劇、組踊をベースにした創作ダンス・現代版組踊が披露され、訪れた人たちはその独特な世界に引き込まれていました。この「星結踊」、メンバーの仕事などそれぞれの事情で定期的に公演を続けることが難しくなったことから今回で活動にいったん区切りをつけます。(2/17 ニュース)



大槌発

旧役場庁舎を巡り説明会

津波で被災した大槌町の旧役場庁舎に関わる住民説明会が開かれ、平野公三町長は「建物を見たくないという町民に配慮し解体したい」と述べ跡地については津波が発生した際、車を一時的に乗り捨てるための空き地にしたいと説明しました。これに対し参加者からは「子や孫の世代の防災のために建物を残してほしい」「解体して将来に向けたまちづくりを進めてほしい」など賛否両論が出されました。(2/17 ニュース)



陸前高田発

県立高田病院 落成式

陸前高田市の県立高田病院の移転・新築工事が終わり、達増知事や医療関係者など50人が出席して落成式が行われました。津波に襲われた病院は、職員と患者あわせて20人以上が犠牲になり病院機能も停止しました。高台に移転した新しい病院は鉄筋コンクリート2階建てで内科や小児科など8つの診療科があり最新の検査機器と60床の入院機能を備えています。診療開始は3月1日です。(2/16 ニュースエコー)



盛岡発

岩手の復興ポスター展

震災からの岩手の復興の歩みと支援への感謝を伝えるポスター展が全国162の会場で始まりました。このうち県庁1階の県民室には震災発生からの2011年から県が毎年制作してきたポスター14点が展示されています。ポスター展は来月16日まで開催されています。(2/19 ニュースエコー)



大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)
大船渡「FMねまらいん」の伊藤こずえさんが、市内にある「世界の椿館・基石」で3月18日まで開催中の「第21回三陸・大船渡つばきまつり」について伝えてくれました。期間中は様々なイベントがありますが、特に今月25日には大船渡東高校の太鼓披露、椿油搾油体験、けんちん汁と椿ゆべしのお振る舞い、おおふなトン写真撮影会等、多彩な催しが予定されています。「世界の椿館・基石」には550種類の椿がありますが、今は色や大きさ、咲き方が違う200種以上が開花していてとても見ごたえがあるということです。(2/21)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122